

アントシアニンの発生が少なく、暖地の1月収穫に最適な寒玉品種

(カネコ交配)
キャベツ

かんなみ

Cabbage, Kannami Hybrid



カネコ種苗株式会社
TEL. 027(251)1611(代)

(カネコ交配)
キャベツ

かんなみ

Cabbage, Kannami Hybrid

●特 性●

- (1) 暖地の8月上中旬播種の12月下旬～2月上旬収穫可能で、特に1月収穫に最適です。
- (2) 球は濃緑色の扁円形で、球尻まで緑色となり、市場性に優れます。また、低温でもアントシアニンの発生が少ない品種です。
- (3) 草姿は立性で、生育のバラツキが少なく球揃いに優れます。
- (4) 球重は1.5kg程度に良く揃い、また、結球後の在圃性に優れます。
- (5) 萎黄病にAタイプの抵抗性で、黒腐病に耐病性があります。

●栽培要点●

(1) 播種・育苗

播種期・定植期をきちんと守ります。播種・定植が遅れると結球が緩くなる場合がありますので注意が必要です。播種期が高温となるために、発芽するまでは遮光資材等を利用して、直射日光を防ぎ、温度を下げ、乾燥を防ぐ工夫をします。発芽してからは苗床の風通しを良くして、しっかりした苗を育てるようにします。

(2) 肥培管理

畑の状態に応じて加減しますが、目安として10a当たり窒素23～28kg、リン酸25～30kg、カリ23～28kgを基準に栽培します。追肥型の栽培を行い、元肥に半量、残りを追肥とします。結球開始期に、追肥を行うと結球が促進され球しまりが良くなります。

また、ベストマッチ 葉菜用268等の緩効性肥料を用いると、生育が更に安定します。

ベストマッチ肥料のお問い合わせは
カネコ種苗株式会社 農薬部肥料推進グループ
TEL.027(251)1616 までお願いいたします。

(3) 栽植密度

栽植密度は畝間60cm、株間35cmを標準とします。

(4) 防除

黒腐病、菌核病の対策は予防防除が重要です。黒腐病は、茎葉にできた傷口から病原菌が侵入し、畑全体に広がることがあります。台風や大雨の後には出来るだけ速やかに防除を行ってください。菌核病は11～12月の降雨に伴い、菌糸が生長するため、この頃からの防除が必要です。

(5) 収穫

結球は形状が先に出来上がってから、球がしまるタイプですので、球しまりを確認のうえ収穫を行います。球揃いが良く効率の良い作業体系を組むことができます。

●栽培作型●

栽培作型は8月上旬～中旬播種の12月下旬～2月上旬収穫に適します。

	8	9	10	11	12	1	2
関東以西 暖地～北九州	○	x				▨	▨
九州南部	○	x				▨	▨

○ 播種期 — 生育期 ▨ 収穫期

カネコ種苗株式会社

〒371-8503 前橋市古市町1-50-12
TEL. 027(251)1611(代)

一般社団法人
日本種苗協会®
登録番号 10-001号

取扱店